

平成28年経済センサス - 活動調査（確報）産業別集計「卸売業、小売業」 正誤表

平成30年6月12日より名古屋市公式ウェブサイトにおいて掲載しておりました「平成28年経済センサス - 活動調査（確報）産業別集計「卸売業、小売業」」の「結果の概要」において、一部誤りがありましたので下記の箇所について訂正を行いました。

ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、令和元年7月29日以前に本市公式ウェブサイトをご覧いただき数値等をご使用になられた場合は下記正誤表をご確認いただきますようお願いいたします。

正誤表

「結果の概要」1ページ 3行目から34行目まで

誤

平成28年6月1日現在の卸売業、小売業を合わせた事業所数は2万4144事業所（平成24年2月1日現在（※）と比べると+3.1%）、従業者数は26万130人（同+9.9%）、年間商品販売額は、27兆3595億円（同+11.8%）、となっている。

卸売業についてみると、事業所数は1万289事業所（同+2.1%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具卸売業」が3407事業所（同+10.5%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が2501事業所（同+3.0%）、医薬品・化粧品、家具・建具・じゅう器などが含まれる「その他の卸売業」が2235事業所（同▲1.6%）などとなっている。

従業者数は、13万2649人（同+7.6%）となっており、産業中分類別にみると、「機械器具卸売業」が5万1489人（同+21.9%）と最も多く、次いで「その他の卸売業」が2万8156人（同+5.0%）、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が2万4701人（同▲4.1%）などとなっている。

年間商品販売額は、23兆8838億円（同+10.3%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具卸売業」が8兆1113億円（同+31.5%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が7兆5166億円（同▲18.6%）、「その他の卸売業」が3兆4387億円（同+21.2%）などとなっている。

小売業についてみると、事業所数は1万3855事業所（同+3.9%）となっており、産業中分類別にみると、医薬品・化粧品、燃料などが含まれる「その他の小売業」が5103事業所（同+0.2%）、「飲食料品小売業」が3606事業所（同+3.7%）、「織物・衣服・身の回り品小売業」が2647事業所（同+7.4%）などとなっている。

従業者数は、12万7481人（同+12.3%）となっており、産業中分類別にみると、「飲食料品小売業」が4万1764人（同+14.1%）、「その他の小売業」が4万897人（同+11.2%）、「織物・衣服・身の回り品小売業」が1万5441人（同+23.2%）などとなっている。

年間商品販売額は、3兆4756億円（同+22.3%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具小売業」が8831億円（同+35.4%）と最も多く、次いで「その他の小売業」が8268億円（同+11.4%）、「飲食料品小売業」が6693億円（同+16.8%）など

となっている。

売場面積は、276 万㎡（同+9.4%）となっており、産業中分類別にみると、「その他の小売業」が 90 万㎡（同+7.5%）と最も多く、次いで「各種商品小売業」が 69 万㎡（同+25.8%）、「飲食料品小売業」が 47 万㎡（同▲17.9%）などとなっている。

正

平成 28 年 6 月 1 日現在の卸売業、小売業を合わせた事業所数は 2 万 4144 事業所（平成 24 年 2 月 1 日現在（※）と比べると+3.1%）、従業者数は 26 万 130 人（同+11.0%）、年間商品販売額は、27 兆 3595 億円（同+13.4%）、となっている。

卸売業についてみると、事業所数は 1 万 289 事業所（同+2.1%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具卸売業」が 3407 事業所（同+10.5%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が 2501 事業所（同+3.0%）、医薬品・化粧品、家具・建具・じゅう器などが含まれる「その他の卸売業」が 2235 事業所（同▲1.6%）などとなっている。

従業者数は、13 万 2649 人（同+8.2%）となっており、産業中分類別にみると、「機械器具卸売業」が 5 万 1489 人（同+28.1%）と最も多く、次いで「その他の卸売業」が 2 万 8156 人（同+5.3%）、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が 2 万 4701 人（同▲3.9%）などとなっている。

年間商品販売額は、23 兆 8838 億円（同+11.4%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具卸売業」が 8 兆 1113 億円（同+46.1%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が 7 兆 5166 億円（同▲15.7%）、「その他の卸売業」が 3 兆 4387 億円（同+26.9%）などとなっている。

小売業についてみると、事業所数は 1 万 3855 事業所（同+3.9%）となっており、産業中分類別にみると、医薬品・化粧品、燃料などが含まれる「その他の小売業」が 5103 事業所（同+0.2%）、「飲食料品小売業」が 3606 事業所（同+3.7%）、「織物・衣服・身の回り品小売業」が 2647 事業所（同+7.4%）などとなっている。

従業者数は、12 万 7481 人（同+14.0%）となっており、産業中分類別にみると、「飲食料品小売業」が 4 万 1764 人（同+16.4%）、「その他の小売業」が 4 万 897 人（同+12.7%）、「織物・衣服・身の回り品小売業」が 1 万 5441 人（同+30.1%）などとなっている。

年間商品販売額は、3 兆 4756 億円（同+28.6%）となっており、産業中分類別にみると「機械器具小売業」が 8831 億円（同+54.8%）と最も多く、次いで「その他の小売業」が 8268 億円（同+12.9%）、「飲食料品小売業」が 6693 億円（同+20.2%）などとなっている。

売場面積は、276 万㎡（同+10.3%）となっており、産業中分類別にみると、「その他の小売業」が 90 万㎡（同+8.2%）と最も多く、次いで「各種商品小売業」が 69 万㎡（同+34.7%）、「飲食料品小売業」が 47 万㎡（同▲15.2%）などとなっている。